

令和6年第1回

教育委員会（定例会）会議録

交野市教育委員会

1. 招 集 令和6年1月24日（水）午後4時00分
2. 開 会 令和6年1月24日（水）午後4時00分
3. 閉 会 令和6年1月24日（水）午後4時20分
4. 出席委員 北田 千秋教育長
村橋 彰教育長職務代理者
伊丹 香寿美委員
長谷川 深雪委員
中山 尚美委員
般谷 恵秀委員
甲斐 健委員
5. 事務局 大湾喜久男 教育次長兼教育総務室長・和久田寿樹 学校教育部長
長・内山美智子 学校教育部長・西岡浩二 生涯学習推進部長・
今堀祐児 学校教育部長次長・本多章博 生涯学習推進部長次長・堤
下栄基 教育総務室長代理・大隅昌之 指導課長・花田睦美 ま
なび未来課長・坂元智紀 学務保健課長・出村公一 学校給食セ
ンター所長・佐伯尚之 青少年育成課長・真鍋成史 社会教育課
長（文化財）・福田道正 図書館課長・飯田由治 まなび舎整備
課長代理
6. 議事日程 日程 1 会議録署名委員の指名
日程 2 会議時間決定
日程 3 報告第1号 教育長の報告について
7. 議事内容
堤下室長代理 皆さま、こんにちは。
それではただ今より第1回教育委員会定例会を開催いたしました

いと思います。

教育長、本日の会議進行のほどよろしくお願いいたします。

北田教育長 はい、では開催の前に事務局から本日の出席状況の報告をお願いいたします。

堤下室長代理 本日の定例会の出席状況を報告いたします。本日の出席者は7名でございます。

同時に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により本会議は、成立いたしますことをご報告いたします。

北田教育長 報告はお聞きのとおりです。

次に、本日のこの会議でございますが、地教行法第14条第7項の規定により公開にしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がございませんので、公開にしたいと思います。

本日、傍聴希望が1名ございますので、傍聴を許可したいと思います。事務局、準備をお願いします。

それではただ今から、令和6年 第1回教育委員会 定例会を開催いたします。

まず、日程1「会議録署名委員指名」を議題といたします。

会議録署名委員の指名につきましては、交野市教育委員会 会議規則第20条の規定に従い教育長が指名することとしてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がありませんので、伊丹委員を指名します。
次に、日程2「会議時間決定」を議題といたします。
会議時間決定につきましても、教育長一任とさせていただいて
よろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がありませんので、ただ今から17時00分までといた
します。
では、報告第1号「教育長の報告について」、報告事項1の「校
外学習「プラネタリウム見学」及び小中学生無料招待事業につい
て」を議題といたします。
所管課から説明をお願いします。

西岡部長 「校外学習「プラネタリウム見学」及び小中学生無料招待事業」
につきましてご説明します。
なお、本事業については、新年度予算に関わる事業であり、ま
た、指定管理者との協議や、学校との調整も今後、進めていく必
要がありますので、現時点で教育委員会で検討しております事業
概要について、ご説明させていただきますので、よろしくお願
いします。
お手元の配布資料に基づきご説明させていただきます。
本事業は、大きく2つの取組みからなっており、1点目として、
公立小学校の4年生を対象に校外学習を行うものです。
次に2点目として、「星のまち交野」の文化継承を目的に、市
内に在住の公立小学校5年生から中学校3年生と、私学等へ通学
する小学校4年生から中学校3年生までを対象にプラネタリウ
ムの無料鑑賞チケットを配布するものでございます。
次に、2番目の対象及び想定数ですが、資料に記載していると
おり、両取組みを合わせまして約3,900名を想定しております。
次に、3番目の招待方法ですが、校外学習については、学校授

業の一環として行います。無料チケットの配布は、公立学校を通じて配布する予定としております。私学等へ通学する方については、指定管理者の窓口で配布を想定しており、今後、指定管理者との協議を進めて参りたいと考えております。

次に、4番目の概算経費ですが、3,900名分に300円をかけて新年度予算に計上する予定としております。

なお、万が一、無料チケットの利用者が多くなった場合は、改めて予算措置等を行う予定としております。

今後、学校や指定管理者と詳細については、引き続き調整して参りたいと考えております。

なお、昨年、試行的に私市小学校の4年生と5年生につきましては試写会が済んでおりまして、アンケート調査の自由意見の中で多かったものとして、星のことが良く分かったという意見が一番多くございました。

説明は以上となります。

北田教育長

説明が終わりました。最初にありましたように、今後、来年度予算に計上するものもありますし、校外学習ですので学校との調整もありますので、現時点での事業概要ということです。

質疑に入ります。質疑はありますか。

中山委員

先日、星の里いわふねの方とお話する機会がありまして、その時にプラネタリウムのこともお話していました。今、映像で映しているのはプロジェクターで映しているかたちになっていますが、自分たちで何か作って映すことは出来るのか質問したら、今後そういうことも出来ますということだったので、この見学に行くのとプラス子どもたちが自分たちで何か作った映像をプラネタリウムで映してみんなで見に行くとか、そういうふうなかたちでも活用出来たらと思います。

北田教育長

実際に一般の方に来てもらうのは土曜日、日曜日だけですよ

ね。

西岡部長 校外学習の方につきましては、特別に今指定管理者と調整しているところです。一定スケジュールさえ教えていただければ、平日の授業時間中に行って鑑賞してもらうかたちになります。無料チケットにつきましては、もともと土曜日、日曜日の朝昼で一回ずつ放映しておりますので、出来ればもう一コマ程増やしてもらえればというところで協議しているところでございます。

北田教育長 学校の活動は平日にさせていただいて、土曜日、日曜日は午前・午後に1回ずつ、その中で無料チケットのかたは利用してもらおうということですね。

伊丹委員 無料チケットの使用期限は、来年度一年間に予定されていますか。

西岡部長 使用期限につきましては、新年度の3月末までとしております。

伊丹委員 人数的にギリギリと思ったので。

長谷川委員 私学等に通われている対象者に対して、施設の窓口で、というお話だったんですが、見るのに予約が必要なわけではないんですか。

西岡部長 予約もありえるんですが、今考えているのは、どうチェックするのかというところです。誰が来たのか、二重になっていないか、そのあたりに課題があると認識しております。もともと土曜日、日曜日に来てもらった子どもたちが、そこで無料チケットをもらって実際に見れることが効率的だと思ったんですが、実際のところ二重というところと、確認というところが出てくるのかと思ひ

ます。そうすると、個人情報の関係も出てくることになりますので、今そのあたりを課題として思っています。今後検討の中では、市の窓口で個人情報をチェックして、チケットを持ってスポレクの窓口に行ってもらう、というやり方になる可能性もあるのかと思っております。

長谷川委員 このままの情報だと不親切という印象だったので、例えば学生証を持って行って窓口で映画みたいに見せればというかたちとか、前もって何らかの情報が分かるのであれば郵送するとかってというのは少し経費が掛かるとは思いますが、私学等に通われているお子さんたちへの対応がもう少し協議が進めばと思いました。

般谷委員 私学等に通っておられる人数はどのくらいいらっしゃるか把握できますか。

坂元課長 学務保健課で私学等に通っている児童等は把握しております。

般谷委員 どのようにその方々に伝えるつもりでいらっしゃったんですか。

西岡部長 基本的には、広報、ホームページ、SNS等を通じての発信になると思っております。

北田教育長 私の個人的な考えとしたら、見てもらうのが一番の目的かと思えます。あまり厳しくチェックしなくても、私学等の方とかも来てくれたらいいのかと思えます。約 3,000 名小学5年生以上とか私学の方とか対象にいらっしゃいますが、みんながみんな来ないだろうし、逆に来てくれたら一番いい事だと思うので、出来るだけたくさんの方に来てもらってプラネタリウムっていいですねとか、西岡部長からありましたように、「星のまち交野」を傳承していきたいというのが目標なので、あまり、あなた違うでし

よというよりも、交野市に住んでいて私学等に通ってますと言ったら、どうぞと渡してあげる方が、私はプラネタリウムにたくさん来てくれるのでいいと思います。もちろん市民の税金を使う事業なので、きちっとしないといけないとは思いますが、あまり厳しく縛らないで出来るだけ見てもらいやすい方がいいのかなという考えもあります。

村橋教育長職務代理者 とりあえず今、教育長の言ったように小学 4 年生から中学 3 年生まで見てもらう。それを今度は家族で次の段階で来てもらえるようになったらいいと思います。その時に、例えば季節ごとの星座の面白みの導入などで、まとめとかでもいいんだけど、映像だけではなく、説明を少し解説してもらえ人が専属でいたらいいのにとおもいます。子どもは凄く興味を持つから少しヒントをもらったら今晚でも見てみようとか、そこから広がってくるとか、そういう仕組みづくりが、今はとにかく見てもらう。見られるようになりましてよという感じで紹介して、次のステップに繋がっていくような仕組みが作れたらいいのにとおもっています。

北田教育長 たくさん来てもらえたら、指定管理者もいろいろ考えて、となるかとおもいます。今は出来るだけたくさんの方に体験しに来てもらうことです。

西岡部長 スポレクの指定管理者と調整会議で、この事業の内容の話をさせてもらって、こういうかたちでやっていきたいと指定管理者側からも提案がありました。プレゼンの映像を指定管理者側で作っていると今回初めて聞きました。例えば春夏秋冬で作り、学校の校外学習で使ってもらえたら学習を教えてもらったらそれを反映させますよということの提案がありました。今、村橋委員が言われたように、こんなかたちで作れないかと提案すれば、それが指定管理者で作れるのであれば作ってもらえるかとおもいます。

般谷委員 費用はどのくらいですか。

西岡部長 自主事業なので、指定管理者の自主費用でやってもらいます。

甲斐委員 何をもって「星のまち交野」というのか、整理は今どうなっていますか。

西岡部長 交野のシンボルマークは「星のまち交野」と一つあるんだと思うんですが、おそらく交野は昔から星にゆかりのある地名もありますし、天の川、七夕というところの文化も昔から伝わってきた継承もあるだろうし、そんなこともあって交野イコール星が綺麗とかではなくて、星にちなんだ文化であったり地名であったり地理的な事であったり、そんなものがずっと交野の文化として繋がってきているところからの「星のまち交野」であると、私は思っております。

甲斐委員 指定管理者でしてるのは、そこまでの説明はないんですよね。

西岡部長 ないです。

北田教育長 今年プラネタリウムが新しく生まれ変わりましたので、そういういろんなご意見、市民のご意見も含めて聞きながら、いいものを作ってもらえたらと思います。

各委員 他にいかがでしょうか。

北田教育長 質疑なし

北田教育長 質疑なしと認めます。ではこれで報告事項1の「校外学習「プラネタリウム見学」及び小中学生無料招待事業について」を終わります。

以上をもちまして令和6年第1回教育委員会定例会の案件全てが終了いたしました。これにて定例会を終了させていただきます。

交野市教育委員会会議規則第20条の規定により署名する。

交野市教育委員会

教育長 _____

委員 _____